

## 神経伝導検査（NCS : Nerve Conduction Study）

体内を走る神経は運動神経と感覚神経に大別され、運動神経は筋肉を、感覚神経は感覚を支配しています。それぞれの神経を皮膚表面で電気刺激することで得られる反応を見ます。

筋力低下や痺れなどの症状がある場合に検査を行うことで、末梢神経障害の有無や障害部位の特定、治療効果の判定などにも利用されます。

### 検査方法

手や足に電極を装着し、末梢神経を電気刺激することで得られる活動電位を記録します。

### 検査時の注意点・お願い…

- ✚ 検査には、電気刺激をするため痛みを伴います。
- ✚ ペースメーカーやICDの植込がある方は、機器に支障をきたす可能性があります。検査ができない場合がありますので、あらかじめお知らせ下さい。

### 検査時間

約1～2時間